

歩いて楽しい長町の街並みを考えよう！

詳しい情報は
こちらのページから⇒



ながまち タイムス

NAGAMACHI TIMES

第6号
令和6年7月26日
太白区 発行

第1回長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会 が開催されました！

太白区では、長町商店街エリアについて、商業機能と文化機能が連携したにぎわいのある、歩いて楽しい歩行者空間や街並みの形成を図ることを目的として、令和6年3月に「長町・歩いて楽しい街並みの将来像（ビジョン）」を策定しました。このたび、ビジョンの具体化に向け、官民が連携して「**長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会**」を立ち上げ、6月26日に第1回の検討会を開催いたしましたので、その議論の一部をご紹介します。



※「長町・歩いて楽しい街並みづくり検討会」設立の趣旨・体制

長町・歩いて楽しい街並みの将来像（ビジョン）の具体化に向けた基本計画等を官民が連携して策定することを目的に設立。学識経験者、地元関係者、交通事業者、宮城県警察、仙台市その他関係機関の職員等により構成。

【第1回検討会での主な意見】

※第1回は、委員の皆さまから、事業について幅広く意見をいただきました。

商店街連合会

- ▶ ビジョンを作ったが、今後まちづくりというマネジメントも含めて検討していかないといけない
- ▶ **100年に一度のチャンス**だと思っている

まちづくり団体

- ▶ **今のこどもたちも含めて将来何が残せるのか**という非常に大事な機会
- ▶ 数年の間でしっかりと作って、将来の長町に安心して住めるという環境を作ればよい

学識経験者

- ▶ 官民連携という表現があったが、私には民主導に見えた。そこに、このプロジェクトにいかに活力が入っているかというところを実感した

交通事業者

- ▶ にぎわい創出の取組みが**バス利用増**に繋がればありがたい
- ▶ この取組みによって渋滞が大きく発生すれば、公共交通利用者にはストレスがかかるということも懸念

オブザーバー

- ▶ 長町では、旧幹線機能を持っていた道路が、あすとやバイパスができ、**にぎわいという機能を中心に**考える時期になっているのかなと思う

町内会連合会

- ▶ 「長町歩いて楽しい街並みづくり」というタイトルをみて、これではちょっと甘いと感じる。「長町歩いて飲んで食べて遊んで」、このぐらい言えて**インパクト**が生まれるのでは
- ▶ **(発言を受け) 座長**
- ▶ 今、歩く以外では、何か運転する移動手段を使ったら飲めない。やはり歩くということがまず大前提で、将来の実現に繋がるんじゃないか



今後とも長町の将来を見据えて話し合いを進めてまいります。



Voice of Editor

長町商店街エリアの「歩いて楽しい街並みづくり」が本格化しております。引き続き、地域の皆様に事業の進捗をタイムリーにお伝えしてまいります。

【事業へのご意見等についてもお気軽にお寄せください。】

太白区まちづくり推進部長町地域活性化推進室

☎ 022-247-1111 (代表)

ご意見等は**こちらから⇒**

